オルフェーヴルの圧勝だろう。ただ買わない。

買うのは、枠連、馬単、馬連で5－8！

　天皇賞のときに書いたように、今年は、オルフェーヴルを1ミリも買わない。結果がどうなろうと、オルフェーヴルは出ていないものと考える。となると、中心は、香港で悲願のG1制覇を成し遂げたルーラーシップにするしかない。なにしろ、春の天皇賞馬ビートブラックはフロックという見方が大勢だし、2着のトーセンジョーダンは出走しないからだ。

　ルーラーシップを軸に、最強5歳世代のトゥザグローリー、フェデラリスト、エイシンフラッシュ
、そして4歳2番手評価の
ウインバリアシオン
と
ショウナンマイテ

ィを押さえれば、オルフェーヴルさえ来なければ、ほぼ当たると思える。

　しかし、そんなふうに買ってもなにも面白くない。馬券は外すことに意義があり、外して税金を納めることが、もっとも美しい行為だからだ。とすれば、今回は、「増税馬券」しかないと確信する。

　民主・自民・公明の合意が成立し、消費税増税が決まった以上、国民は、これに素直に従うしかないのだ。本当にバカバカしいが、これで日本はますます衰退していく。ならば、その記念に、5%から8%ということで、枠連、馬単、馬連で、
5−8
勝負だ！

　ちなみに総選挙といえば、先日「AKB総選挙」が行われ、本命の大島優子が10万票以上を獲得して圧勝した。以下がその選挙結果（トップ10）だが、この結果に宝塚記念のファン投票（トップ10）を重ね合わせると、AKB総選挙のほうが圧倒的に票数が多いので、国民的行事だったと言えるだろう（まあ、本気でそんなことは思っていないが）。

ちなみに宝塚記念ファン投票1位オルフェーヴルの票数7万2253票は、AKB総選挙では3位にしか入れない。2位の渡辺麻友にわずかに届かないのだ。よって、やはりオルフェーヴルは来ないと、結論する。

ただし、もしオルフェーヴルを買うなら、今回しかないのも事実だ。たった１回の不可解な敗戦で、競馬記者、予想家の多くがビビって、本命にしていない。こういうときは、最強馬は圧勝するというのが、競馬というものだ。

本当に、競馬マスコミはいい加減だ。馬の見方など知りもしないくせに、さも知ったかのように、今回のオルフェーヴルについてあれこれ書いている。

私は１ミリも買わないと決めたから買わないが、じつは圧勝してほしい。

■宝塚記念ファン投票結果

順位　馬名　　得票数　性齢　厩舎

1位 オルフェーヴル　　72,253 牡4 池江泰寿

2位 トーセンジョーダン 47,890 牡6 池江泰寿

3位 ルーラーシップ　　46,755 牡5 角居勝彦

4位 エイシンフラッシュ 44,938 牡5 藤原英昭

5位 ウインバリアシオン 36,305 牡4 松永昌博

6位 トゥザグローリー　34,524 牡5 池江泰寿

7位 アーネストリー　31,391 牡7 佐々木晶三

8位 ローズキングダム　31,081 牡5 橋口弘次郎

9位 アパパネ　27,392 牝5 国枝栄

10位 ヒルノダムール　25,101 牡5 昆貢

■AKB総選挙「27thシングル選抜メンバー」結果

順位　名前　（所属・チーム）　得票数

1位　大島優子（AKB・K）　108,837

2位　渡辺麻友（AKB・B）　72,574

3位　柏木由紀（AKB・B）　71,076

4位　指原莉乃（AKB・A）　67,339

5位　篠田麻里子（AKB・A）　67,017

6位　高橋みなみ（AKB・A）　65,480

7位　小嶋陽菜（AKB・A）　54,483

8位　板野友美（AKB・K）　50,483

9位　松井珠理奈（SKE・S）　45,747

10位　松井玲奈（SKE・S）　42,030

2012年6月23日、追記

今日、キンキンテレビ「スマート競馬」に出演し、
予想を追加した。春の総決算だけに、5-8の一本だけではさみしい。そこで、オルフェーヴルはやはり買わないとしても、これなら「あるだろう」とする1点を追加した。

本命ーフェデラリスト、対抗ー
トゥザグローリー、馬単12－１５、馬連12－15　を買ってみる。